

雨にも負けずプロジェクト 2014 福島っ子スプリングキャンプ 天体観望会 実施報告

長谷部 孝男

自宅にて年に 3-4 回のペースで観望会を実施、30-50 名程度の参加で、喜んでいただいている。

先日の 4 月 6 日で第 16 回となったが、その間ドブソニアン経緯台の赤道儀化、電動化、主・斜鏡の再メッキなどの機材の充実、観望会ノウハウの蓄積を行ってきた。

自宅から車で 10 分位の所にある「密蔵院」(多宝塔は国重文)にて、福島県伊達市の小学生を長期休暇中に招き、伸び々と過ごしてもらおうという企画があることを知り、観望会を提案。

採用され 4 月 1 日に実施した。勤務先の知り合いで、最近観望会に参加されている 2 名に応援いただき、40 名(内 20 名が低学年)を対象に無事実施することができた。

- 経緯 ; 2013 年
- 1 月 密蔵院参詣時にプロジェクトの存在を知る。
  - 12 月 新聞でウィンターキャンプの記事を読む。
- 2014 年
- 1 月 密蔵院住職に観望会提案 → プロジェクトリーダーを紹介される  
プロジェクトリーダーに提案
  - 2 月 準備委員会出席 3/31(予備 4/1)でスケジュールに組み込み
  - 3 月 準備委員会出席
  - 3 月 22 日 学生ボランティアに対するリハーサル
  - 3 月 31 日 曇天延期
  - 4 月 1 日 実施

ウィンターキャンプ概要 ;

3 月 27 日~4 月 6 日(10 日間)、2011 年夏から今回で第 9 回。

主な行事 : 名古屋市内観光、

愛工大名電野球部との交流、玉置浩二コンサート、海外留学生との交流、  
花見、地元の清掃ボランティア、・・・。

今回の観望会実施での収穫 ;

星座図入りの星図作成

望遠鏡を覗く時の体を支える支持台の構造 (高さ調節方法)

主鏡保護用ガード(壁紙製)

火星は模様が見えないだろうと対象外としたが、赤く輝くのが見えるだけで評判が良い

反省点 ;

初めての参加で諸々要領を得ず、観望会の写真を撮ることができなかった。